

# 第1回 市民ワークショップ

## 「中条地区の公共施設の現状と課題」

### をテーマにグループ作業を行いました

8月20日（火）中条会館で「地区の公共施設について考える」市民ワークショップを開催しました。

長野市や中条地区の公共施設の現状や課題などの説明や、今回のワークショップに参加する信州大学工学部寺内研究室の学生のみなさんから、事前に視察した地区内の施設について、訪れた感想、使われ方、利便性などの発表を聞いたあと、地元の方20人のメンバーと学生のみなさんでグループワークを行いました。

各グループで「公共施設でよく利用するサービスを探る！」「施設の課題を浮かび上がらせる」を小テーマとして討議し、そのまとめを発表していただきました。

グループリーダーが積極的に討議を進行しているグループもあり、とても盛り上がりました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



会場の様子  
(ファシリテーター説明中)



グループ作業の様子 熱心に話し合っていました

#### 今後の予定

#### 内容（予定）

#### 会場

第2回

9月19日（木）  
18:30-20:30

◇グループ討議 テーマ  
～まちづくりにつながる公共施設の使い方～

最終回

10月24日（木）  
18:30-20:30

◇グループ討議 テーマ  
～中条地区の将来像と公共施設の在り方～  
◇発表、まとめ

中条会館  
(2階会議室)

◇途中からの参加も可能なワークショップです。見学のみも大歓迎！事前申し込み不要です。ぜひ会場にお越しください。

◇長野市公式ホームページ  
「公共施設マネジメント推進課」に  
当日の資料などを  
掲載していますので、  
ご覧ください。



【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進課

中条支所

電話：224-7592

電話：268-3001



## 《ワークショップの目的》

公共施設マネジメントの考え方にご理解いただくとともに、公共施設見直しの計画策定前の段階から、市民の皆さまと市と一緒に考える地域の公共施設に関する試みです。

人口減少時代の中、地域の賑わいや活力あるまちづくりにつながる施設の集約化、多世代交流を生み出す複合化・多機能化など、様々なアイデアを公共施設再配置計画の参考にしたいと考えています。



## 各グループの発表の一部を紹介します

付箋(利用と課題)が多かった施設ベスト10! 【●利用するサービス】【△課題】

①やきもち家 【●宴会、入浴、食事、区長研修、会議 など】

【△使用頻度にムラがある。温泉が貸切状態。交通アクセスが悪い(冬は怖い)。 など】

②中条音楽堂 【●太鼓の練習、音楽鑑賞、選挙の投票、催し など】

【△アピール不足。交通アクセスが悪い。風景が綺麗なので活用策を。 など】

③中条支所 【●会議、印鑑証明など各種手続、配達物、資源回収 など】

【△特になし】

③中条農作物加工実習室 【●みそ・醤油づくり】

【△冬に利用が集中。水はけが悪い。トイレが通年で使えない。 など】

⑤道の駅 中条 【●買い物、食事、トイレ、野菜を出荷、虫倉まつり など】

【△トイレの改善】

⑤中条特産品開発センター 【●ジュース・山菜・大豆・こんにゃくなどの加工 など】

【△使いにくい。使われ方が限定的。真空機を移設したい。 など】

同じ数字の施設は付箋が同数の施設です



⑦中条会館、⑧中条診療所、⑨中条マレットゴルフ場、⑩中条体育館、⑩虫倉山道しるべ

## 参加者アンケートから

◆古くて使われていない施設はつぶしても仕方がないと思うが、使いたくても混みあっていて使えない施設もあるので、今ある施設を改造してでも、増やしていく、発展させることはできないだろうか。

◆利便性=残す施設ではない。住民の思い入れのある施設も大事。

◆グループにより、年代の違いもあり、自分達のグループと別の考え方も学べた。

◆自分では気づいていない大切な意見が多く聞かれた。 など

## アドバイザーの寺内美紀子先生(信州大学工学部教授)のコメントを紹介します

・無くなったらさみしいとか、使わないからと言って取り壊すのはもったいないとかそういう意見はどの地区でも良くできます。しかし、大事なはその先を考えることができるかです。

・「中条だけじゃなくて他地区からも来るから」という意見がいくつかあったように思います。中条はやはり長野(市街地)との関係は大きいような気がします。

・ほんとうに自分たちの誇れる場所、大事な場所はどこなのかということも、この3回のワークショップの中で話が進めばいいのではないかと思います。

